



# 遠州の小京都森町

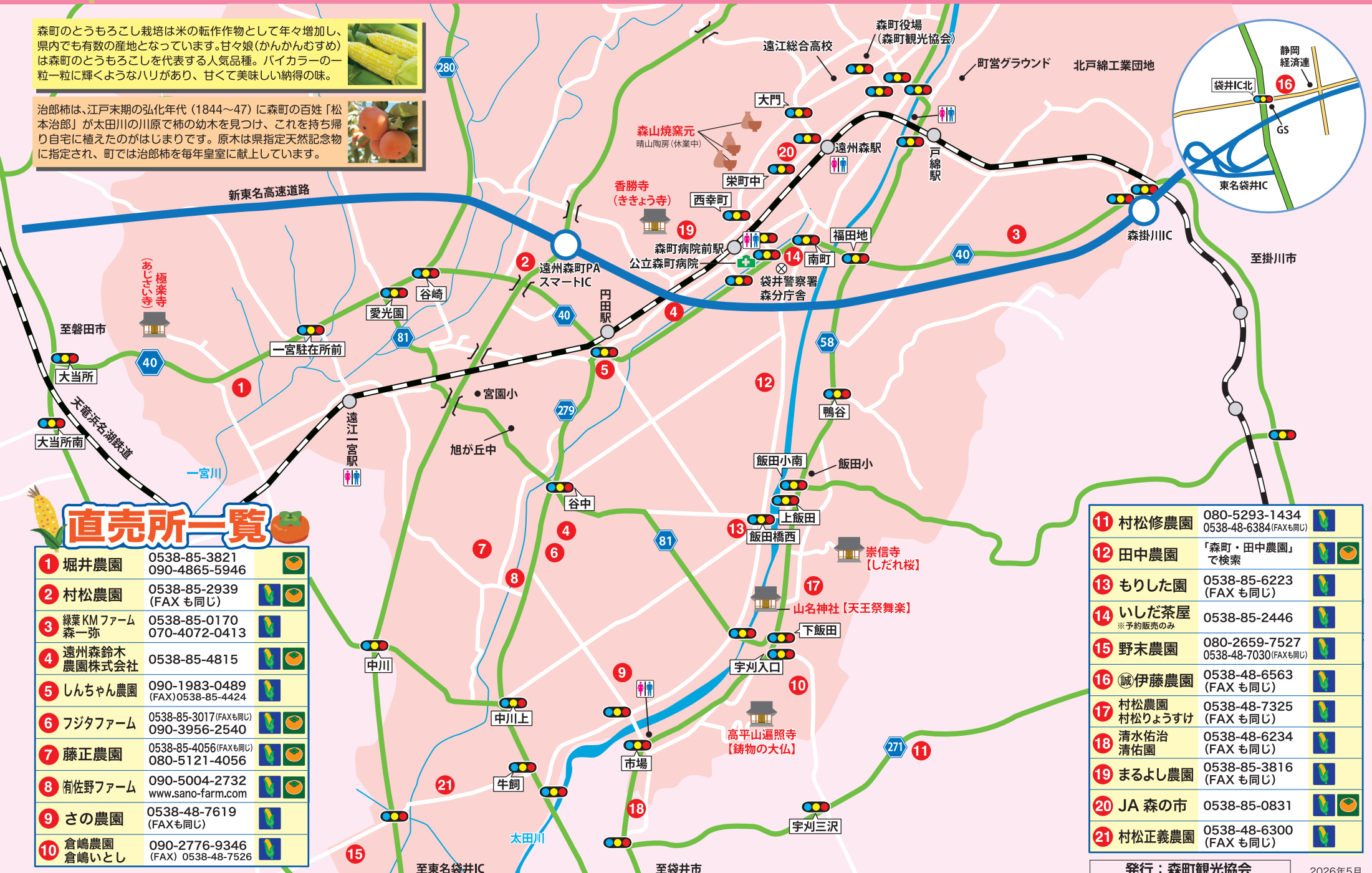


# とうもろこし・治郎柿 MAP

森町のとうもろこし栽培は米の転作物として年々増加し、県内でも有数の産地となっています。甘々娘(かんかんむすめ)は森町のとうもろこしを代表する人気品種。パイカラーの一粒一粒に輝くようなハリがあり、甘くて美味しい納得の味。



治郎柿は、江戸末期の弘化年代(1844~47)に森町の百姓「松本治郎」が太田川の川原で柿の幼木を見つけ、これを持ち帰り自宅に植えたのがはじまりです。原木は県指定天然記念物に指定され、町では治郎柿を毎年皇室に献上しています。



## 直売所一覧

1	堀井農園	0538-85-3821 090-4865-5946	
2	村松農園	0538-85-2939 (FAX も同じ)	
3	緑葉 KM ファーム 森一弥	0538-85-0170 070-4072-0413	
4	遠州森鈴木 農園株式会社	0538-85-4815	
5	しんちゃん農園	090-1983-0489 (FAX)0538-85-4424	
6	フジタファーム	0538-85-3017 (FAXも同じ) 090-3956-2540	
7	藤正農園	0538-85-4056 (FAXも同じ) 080-5121-4056	
8	肴佐野ファーム	090-5004-2732 www.sano-farm.com	
9	さの農園	0538-48-7619 (FAXも同じ)	
10	倉嶋農園 倉嶋いとし	090-2776-9346 (FAX) 0538-48-7526	

11	村松修農園	080-5293-1434 0538-48-6384 (FAXも同じ)	
12	田中農園	「森町・田中農園」 で検索	
13	もりした園	0538-85-6223 (FAX も同じ)	
14	いしだ茶屋 ※予約販売のみ	0538-85-2446	
15	野末農園	080-2659-7527 0538-48-7030 (FAXも同じ)	
16	誠伊藤農園	0538-48-6563 (FAX も同じ)	
17	村松農園 村松りょうすけ	0538-48-7325 (FAX も同じ)	
18	清水佑治 清佑園	0538-48-6234 (FAX も同じ)	
19	まるよし農園	0538-85-3816 (FAX も同じ)	
20	JA 森の市	0538-85-0831	
21	村松正義農園	0538-48-6300 (FAX も同じ)	

# 森町観光ガイド

こころで京を感じるまち森町で、  
自然・歴史・文化に触れてください。

発行：森町観光協会

QRコード  
【森町役場 産業政策課 観光振興係】  
静岡県周智郡森町森 2101-2 町民生活センター内  
TEL.0538-85-6316 FAX.0538-86-6514  
HP: https://mori-kanko.jp/ Eメール: kanko@town.shizuoka-mori.lg.jp



【小國神社】

1450年の永い歴史を持ち、老杉繁る参道や境内は、まさに「古代の森」の名にふさわしい荘厳な雰囲気。初詣には、町内はもとより各地から多くの人で賑わいます。



【森町体験の里 アクティ森】

緑豊かな山々に囲まれ吉川が近くを流れる環境のもと、陶芸や和紙作り、草木染めなども体験できます。レストランやマウンテンバイクパーク、テニスコートなどもあります。



【大洞院と石松の墓】

浪曲でおなじみ、森の石松で知られる大洞院は、全国3,400余の末寺を持つ名刹。「消えずの灯明」、「結界の砂」など惣仲禪師にまつわる数々の伝説があり、「伝説の寺」とも呼ばれています。



【遠江森町の舞楽】 国指定重要無形民俗文化財

小國神社と天宮神社の十二段舞楽、山名神社の天王祭舞楽は、1,300年以上昔から森町に伝わる貴重な舞楽でそれぞれ地元の保存会が、途切れることなく伝統の舞を奉納し、郷土の文化を守り続けています。

遠州の小京都・森町

三方を自然豊かな山々に囲まれ、清らかな太田川はさらさらと流れ、蔵の残る町並みはどこか懐かしい。由緒あるお宮やお寺も多く、古くから伝承されてきた舞楽やまつりは、くらしの中に息づいている。森山焼、おいしい和菓子と森の茶、豊かな自然と農の恵みを楽しむ。ゆつたり和やかな雰囲気でおもてなし。これこそが、「遠州の小京都・森町」である。



【森のまつり】

晩秋の森町を彩る勇壮な秋祭り、豪華絢爛な彫刻が施された14台の屋台が狭い路地を激しく練り歩きます。2日目の渡御、3日目の選御・舞児遣しは必見です。



【森の茶・和菓子】

森の茶は甘みの中に適度な渋みと上質な風味が特徴です。また「梅衣」、「栗蒸し羊かん」、「柿羊かん」、「みそまんじゅう」など和菓子の老舗が多く店を構えています。



【森山焼】

山の麓で4つの窯元が傑作の創作に励む窯場。1910年代に始まり、「炎の芸術」と呼ぶにふさわしい趣で知られています。

陶房電話番号  
市外局番 0538

【田米陶房】 89-6031  
【静郵陶房】 85-3536  
【中村陶房】 85-4611  
【晴山陶房】 休業中



【蔵】

森の市街地には、秋葉街道の面影を残す旧家や古い蔵が点在しています。毎年、春と秋には、これらを開放する「町並みと蔵展」が行われ、また、中山間地域の三倉・天方地区では、毎年、春と秋に「オープンハウス ぶぶふの日」という催しが行われています。

## 森町 花めぐり

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
サザンカ												
ツバキ												
ウメ												
サクラ												
シャガ												
シャクナゲ												
ハナショウブ												
ハギ												
アジサイ												
ハンゲショウ												
キキョウ												
ユリ												
モミジ												
ロウバイ												



【半夏生一鍛冶島地区】

ハンゲショウは、花の時期に葉の一部が白く染まるという不思議な特徴を持ったドクダミ科の植物です。見頃6月中旬から7月下旬まで。



【太田川桜堤】

約2キロにわたり、千本ものソメイヨシノが桜のアーチを作ります。見頃3月下旬から4月上旬まで。



【萩一蓮華寺】

蓮華寺は萩で知られています。初夏から秋にかけてさまざま萩が境内に咲き誇ります。見頃6月から9月まで。



【花菖蒲一小國神社】

小國神社は花菖蒲で有名です。80種類、約8万本の花が美しく咲き乱れます。見頃5月下旬から6月中旬まで。



【紫陽花一極楽寺】

「極楽のゆく人の乗る紫の雲の色なるあじさい花」と行基が詠んだ歌そのままに境内には、参道から裏山まで、約1万3千株の色とりどりの紫陽花が群生しています。見頃6月上旬から7月上旬まで。



【桔梗一香勝寺】

日本三大きょう寺でもある香勝寺には、4万本以上の桔梗が開花します。見頃6月中旬から7月下旬まで。



【紅葉】

森町の紅葉は「小國神社」、「大洞院」、「アクティ森」の周辺などがおすすめのエリアです。特に小國神社は、紅葉の散歩道が設けられ、宮川に沿ってのんびりと紅葉を楽しむことができます。見頃11月中旬から12月初旬まで。